



協力 日本体育学会 体育経営管理専門領域

# 日本体育・スポーツ経営学会第43回大会(オンライン開催) 開催要項 「地方都市の持続可能性とスポーツ経営ー地方のポスト 2020 を考えるー」

1. 会期 2020(令和2年)年8月22日(土)10:00 発表抄録・発表動画の配信(8月31日(月)15:00まで)

8月23日(日)10:00~12:00 シンポジウム(zoom ウェビナー)

2. 会場 オンライン(学会HP, zoom ウェビナー(ウェブセミナー)等)

## 3. 大会テーマと主たる内容

### ①大会テーマと全体像:「地方都市の持続可能性とスポーツ経営ー地方のポスト 2020 を考えるー」

地方都市<sup>※</sup>は危機的状況にある。少子高齢化に加えて大都市圏への人と金の流出が止まらない。この現状を打破するための地方創生政策は、国からの補助金によって促進される都市間競争の枠組みで展開されていて、地方都市の持続可能性は極めて厳しい状況にあると言わざるを得ない。

一方、ラグビーW杯2019や2020年東京オリンピック・パラリンピックの誘致・開催をひとつの契機として推進されている地方都市のスポーツ関連施策は、従前の地域スポーツ振興を相対的に後退させ、大規模スポーツ施設(スタジアム・アリーナ)の改革的開発やスポーツツーリズム開発などをエンジンとしたスポーツ産業振興と地域活性化を志向するものになっている。プロ・スポーツの量的・質的拡大もこれらを後押ししている。持続可能性の危機に晒され地方創生競争に巻き込まれた地方都市は、東京圏に負けじと今後のスポーツ政策に乗らざるを得ない。

しかし、ビッグイベントやプロ・スポーツに関連する人や金の循環をエネルギー源としたスポーツ関連施策が都市間競争的であるために、勝機はより大きなマーケットを抱えられる規模の都市か、あるいは挑戦的・先進的な施策に着手できる都市にしかないのかもしれない。また、ビッグイベントを契機とした施策の効果は持続的ではないかもしれないし、プロ・クラブの経営の成否に依存した施策は安定的ではないだろう。

では、地方都市のスポーツ関連施策はどうあればいいのだろうか。都市におけるスポーツ経営の主体は多様だが、都市の持続可能性を確保するという理念を共有するとき、各主体のスポーツ経営やその連動・連携・協働はどうあればよのだろうか。本大会では、オンラインシンポジウムと公募型のテーマ指定発表において、まちづくりや都市計画等のマネジメントから地方都市の持続可能性に寄与するスポーツ経営のあり方を考える。

※本大会における地方都市とは、定住人口および交流人口の合計が数万人に及ぶ地域圏(基礎自治体や経済圏など)の内、地方創生政策上、一極集中が問題視されている東京圏以外の地域圏を指すものとする。

### ②オンラインシンポジウム(Zoom ウェビナー):「地方都市の持続可能性に寄与するマネジメントのあり方」

大会テーマが問う「地方都市の持続可能性に寄与するスポーツ経営のあり方」に回答を見出すため、スポーツと一定の距離のある領域における地方都市の持続可能性に寄与するマネジメントのあり方にヒントを得ながら、スポーツ経営とクロスオーバーさせる。シンポジストから各20分程度の報告を頂いた後、指定討論者と司会、そして参加者(zoomチャット参加)を交えてディスカッションしていく。

#### 【シンポジスト】

「地域包括ケアのまちづくり」 浜田 淳 氏(岡山大学)

「公共交通のマネジメント」 氏原 岳人 氏(岡山大学)

「公共空間のマネジメント」 西川 正 氏(NPO ハンズオン埼玉)

【指定討論者】柳沢 和雄 氏(筑波大学名誉教授)

【ファシリテーター】松橋 崇史 氏(拓殖大学)

### ③テーマ指定発表:「地方都市の持続可能性に資するスポーツ経営のミッションとは?」

大会テーマに即した研究を公募し、数件を選定する。抄録をもって発表とし、質疑応答はメールにて行う。

#### 4. 大会参加申込・大会参加費・参加方法について（現時点の計画、今後、常務理事会で検討）

##### ① 大会参加申込・大会参加費について

同封の「参加申込書（別紙）」に必要事項を記入の上、E-mail、郵送のいずれかにて、**7月31日（金）までに**、大会事務局へ提出して下さい。大会参加費は、**8月17日（月）までに**下記にお振込み下さい。参加費等の詳細および大会までのスケジュールは下表の通りです。

振込先口座 銀行名：中国銀行 法界院支店 口座番号 2542202 口座名称：日本体育・スポーツ経営学会 第43回大会 代表 高岡敦史
--

##### 【大会までのスケジュール】

事項	締切期日
大会参加申し込み	7月31日（金）
学会発表申し込み	※延期致しました
発表抄録 提出	8月17日（月） ※延期致しました
オンライン配信用発表動画 提出	
大会参加費納入	

##### 【会費等の一覧】

大会参加費	正会員	3,000円
	学生会員	1,000円
	臨時一般会員	3,000円
	臨時学生会員	1,000円
抄録（pdf版）のみの購入		1,000円

##### ② 学生研究発表・一般研究発表の形式について

学生研究発表・一般研究発表の形式は、次の中から選択して頂けます。学会発表申し込みの際にいずれかをお申し出ください。

- 1) 抄録（4 ページ）の提出・参加者への配布（メールによる限定頒布）
- 2) 抄録（2 ページ）の提出・参加者への配布（メールによる限定頒布）＋発表動画（発表者自身を含むプレゼン動画、音声のみの PowerPoint 動画のいずれか）の提出・参加者による視聴（本学会大会用の Youtube チャンネルで限定公開）＋PowerPoint ハンドアウトの提出・参加者への配布（メールによる限定頒布）

いずれも、質疑応答は抄録最末尾に記載していただく発表者のメールアドレスへの意見・質問でやり取りをして頂きます。

##### ③ テーマ指定発表の形式について

テーマ指定プレゼンの形式は、抄録の提出・参加者への配布（メールによる限定頒布）のみとします。

質疑応答は、抄録最末尾に記載していただく発表者のメールアドレスへの意見・質問でやり取りをして頂きます。

##### ④ シンポジウムの形式と参加について

オンラインシンポジウム（Zoom ウェビナー）を8月23日（日）10:00～12:00に開催します。

**参加申込をされた方にはオンラインシンポジウム（Zoom ウェビナー）に参加するための URL をお知らせ致します。（申込をされないとオンラインシンポジウムへの参加はできません）**

シンポジウム進行中に Zoom チャット上でご意見・ご質問をお受けする他、2020年8月31日（月）15:00まで質疑応答受付用メールアドレスにてご質問をお受けし、シンポジスト・司会者が対応致します。

##### ⑤ 学生研究発表、一般研究発表（抄録発表）、テーマ指定発表に対する意見・質問について

研究発表抄録は、参加申込を頂いた方のみメールで頒布致します。各発表に対するご意見・ご質問は、2020年8月31日（月）15:00までに、抄録最末尾に記載されている発表者のメールアドレス宛にメールにてお送りください。発表者にご対応頂きます。

## 5. 研究発表の申込

### ① 学生研究発表（学部生のみ）

- 体育・スポーツ経営に関する研究で、完結している研究に限ります。なお、筆頭演者の学部生につきましては、必ず指導教員による指導を受けた者としてします（共同研究者として指導教員を含むようにして下さい）。
- 発表形式は、1) 抄録の提出・参加者への配布（メールによる限定頒布）、もしくは2) 発表動画の提出・オンライン限定公開（抄録（2 ページ）、PowerPoint ハンドアウト資料含む）とします。動画での発表の場合、発表時間 12 分を動画に収めてください。

### ② 一般研究発表

- 体育・スポーツ経営に関する研究で、完結している研究に限ります。なお、筆頭演者としての発表につきましては、一人一演題に限ります。
- 発表形式は、1) 抄録の提出・参加者への配布（メールにて限定頒布）、もしくは2) 発表動画の提出・オンライン限定公開（抄録（2 ページ）、PowerPoint ハンドアウト資料含む）とします。動画での発表の場合、発表時間 15 分を動画に収めてください。

### ③ テーマ指定発表

- 「地方都市の持続可能性に資するスポーツ経営のミッションとは？」という問いにアプローチする完結している研究に限ります。
- 発表形式は、抄録の提出・参加者への配布（メールによる限定頒布）のみです。
- 応募のあったものから実行委員会において数件選定し、招待発表扱いとします。抄録原稿は一般研究発表に準じます。なお、選定に漏れたものは一般研究発表での発表とさせていただきます。

### ④ 申込方法など

- 発表資格 : 令和元年度会費・大会参加費納入済の正会員・学生会員、大会参加費を納入済みの臨時会員
- 申込方法 : 「大会参加申込書（別紙）」に必要事項を記入の上、E-mail か郵送にて **7月31日（金）までに**、大会事務局へ提出して下さい。
- 抄録発表 : 「抄録発表原稿の作成要領（別紙）」に従って作成した抄録（4 ページ・pdf 形式に限る）を **8月17日（月）までに**大会事務局にメール提出して下さい。上記期日までに「必着」をお願いします。
- 動画発表 : 「抄録発表原稿の作成要領（別紙）」に従って作成した抄録（2 ページ・pdf 形式に限る）、発表時間内に収まるプレゼンテーション動画（発表者自身を含む動画、もしくは音声のみの PowerPoint 動画のいずれかで、どちらも mp4 形式に限る）、PowerPoint ハンドアウト（A4 横置 1 ページに 4 スライド掲載した資料・pdf 形式に限る）を **8月17日（月）までに**大会事務局にメール提出して下さい。上記期日までに「必着」をお願いします。
- 学会大会優秀発表賞 : 本大会では学会大会優秀発表賞の選出・表彰はありません。

第 43 回大会 事務局

〒700-8530 岡山県岡山市北区津島中 3-1-1 岡山大学教育学部本館 109 高岡 敦史

TEL&FAX : 086-251-7664

携帯 : 090-4578-1506

E-Mail : [takaoka@okayama-u.ac.jp](mailto:takaoka@okayama-u.ac.jp)

#### 第 43 回大会 実行委員会

実行委員長	: 高岡敦史（岡山大学）
副実行委員長	: 田原陽介（青山学院大学）
実行委員	: 常浦光希（環太平洋大学）
実行委員	: 霜島広樹（福岡大学）
実行委員	: 中村和裕（福山大学）
実行委員	: 斉藤隆志（日本体育大学）